



東北大学

TOHOKU UNIVERSITY

TOHOKU UNIVERSITY
RECRUITING 2025



(お知らせ) 出席票のご提出について



出席表明になりますので
オレンジのバナーより
出席票の提出をお願いします



東北大学の概要

東北大学職員の仕事

東北大学で働く

採用情報等



東北大学の概要

東北大学職員の仕事

東北大学で働く

採用情報等



国立大学とは

教育・研究・社会貢献を役割とする高い公共性を有する機関

(学校教育法、国立大学法人法より)

【国立大学が果たすべき役割の例】

- 世界最高水準の研究・教育の実施
- 基礎研究や先導的・実験的な教育・研究の実施
- 需要は必ずしも多くないが重要な学問分野の継承・発展
- 全国的な高等教育の機会均等の確保
- 地域の活性化への貢献
- 計画的な人材養成等の対応

(平成17年中央教育審議会答申「我が国の高等教育の将来像」)



行政からの独立（法人化）

平成16年4月
国立大学法人化

《国立大学法人化の意義》

- ・自律的・自主的な環境の下での国立大学活性化
- ・優れた教育や特色ある研究に向けてより積極的な取組を推進
- ・より個性豊かな魅力ある国立大学を実現

法人化に伴う主な変化

組織の位置付け

国の行政機関
(文部科学省の行政機関の一部)

職員の身分

国家公務員

組織運営

国の政策により予算・人事を配分

組織の位置付け

法人格のある独立機関
(運営主体は大学)

職員の身分

法人職員

組織運営

経営目標・経営計画を自ら策定

文部科学省が定期的に評価



建学の理念「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」を基盤に
教育・研究・社会連携の好循環を実現

1907年創立 日本で三番目の帝国大学



研究と教育は車の両輪



「仙台は学術研究に最適な都市」
 アインシュタイン, 1922

多様性を力に

日本初の女子大学生の誕生
 「女子の帝大入学は重大事件」
 文部省, 1913 (110年前)



黒田 チカ 丹下 ウメ 牧田 らく



茅 誠司 松前 重義 魯迅

専門学校・師範学校・留学生へ開放

教育

研究第一

研究

社会価値を創造

境界を越え
 共創

第6代総長 本多光太郎
 「産業は学問の道場なり」

門戸開放

実学尊重

社会との
 連携



アンテナ 半導体レーザー



質量分析技術 垂直磁気記録



フラッシュメモリ コンパクチン

東日本大震災からの復興へ貢献、

大学の社会的使命を構成員が強く自覚, 2011~



指定国立大学法人としての戦略（2017年～）

東北大学Vision2030（2018年）



～ 最先端の創造、大変革への挑戦 ～

指定国立大学法人への指定を受け、東北大学の3つの伝統的な理念を基盤とし大学経営の革新を図ることで、教育、研究、社会との共創の好循環を実現するための2030年を見据えた本学の挑戦的展望。

「教育」「研究」「社会との連携」「経営革新」の4つ分野で19の重点戦略を設定し66の施策を展開。

東北大学コネクテッドユニバーシティ戦略（2020年）

～ ニューノーマルを見据え社会変革を先導する大学を目指して ～

新しい日常（New Normal）を見据え業務全般のオンライン化を強力に進めるとともに、サイバー空間とリアル空間の融合的活用を通して大学の諸活動を拡張。Vision2030の実現を加速させるアップデート戦略。

距離・時間・国・組織・文化・価値観などの様々な障壁をデジタルの力により越え、先の見えない大変革時代を先導。



世界最高水準の研究大学へ（2023年～）

国際卓越研究大学の 将来像（イメージ）

大学ファンドによる支援を通じて、
日本の大学が目指す将来の姿

- 世界最高水準の研究環境（待遇、研究設備、サポート体制等）で、世界トップクラスの人材が結集
- 英語と日本語を共通言語として、海外トップ大学と日常的に連携している世界標準の教育研究環境
- 授業料が免除され、生活費の支給も受け、思う存分、研究しながら、博士号を取得可能



※令和4年12月文部科学省「大学ファンドを通じた世界最高水準の研究大学の実現に向けて～国際卓越研究大学の公募開始について～」より一部抜粋



世界最高水準の研究大学へ（2023年～）

2024年 | ニュース

東北大学が国際卓越研究大学に認定されました

2024年11月 8日 12:00 | ニュース

この度、11月8日付けで、本学が国際卓越研究大学に認定されました。今後は、国際卓越研究大学としての事業計画となり、その認可に向けて、引き続き準備を進めてまいります。

2024年 | ニュース

国際卓越研究大学・東北大学の研究等体制強化計画が認可されました

2024年12月24日 15:30 | ニュース

東北大学は、11月8日付で国際卓越研究大学として認定され、その事業計画となる「研究等体制強化計画」がこの度12月24日付で文部科学大臣より認可されました。

これにより、認定・認可に係る一連の審査過程が終了し、本学は国際卓越研究大学・東北大学として新たにスタートします。

長年にわたり研究教育・社会貢献に努力を重ねてきた本学関係者各位、そして本学に対し多大なるご支援を賜りましたみなさま方に対し、改めて感謝申し上げますとともに、今後も変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

本学は、国際卓越研究大学の認定第一号として、新しい研究大学の姿を提示していくことで、我が国の大学改革を先導する役割を果たしてまいります。

【東北大学公式HPより引用】 <https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2024/11/news20241108-ex.html>
<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2024/12/news20241224-ex.html>



世界最高水準の研究大学へ（2023年～）

～体制強化計画の全体像～

平和で公正な人類社会の実現に貢献
建学の理念を礎として知・人材・社会価値を創出

I . Commitment for Impact

未来を変革する社会価値の創造

- A) 国際的に卓越した研究エコシステム
(学術的インパクト)
Research Excellence
- B) 世界に変化をもたらす研究展開
(社会的インパクト)
Impactful Research and Innovation

研究第一

卓越性の追求

II . Commitment for Talent

多彩な才能を開花させ未来を拓く

- A) 世界の研究者を惹きつける研究環境
Campus for Aspiring Minds
- B) 世界に挑戦する学びの創造
Gateway to New Venture

3つのコミットメント
に基づく
システム変革

実学尊重

社会価値の創造

先入観にとらわれない大胆な変革

III . Commitment for Change

変革と挑戦を加速するガバナンス

- A) 全方位の国際化
Full-Scale Global Readiness
- B) 機動的で責任ある経営とガバナンス
Responsive and Responsible Governance

門戸開放

多様性と開放性

規制緩和等と連動したシステム改革

新たな知識経営体として機能拡張し、社会・世界への波及を拡大



東北大学の概要

東北大学職員の仕事

東北大学で働く

採用情報等



事務系の職務内容

総務・人事

会議関係、広報、基金、法務、人事管理・給与 等

国際交流

海外の大学研究機関との学術交流事業、大学間国際協定 等

研究推進

研究予算の管理、研究戦略の企画立案、産学連携（共創） 等

財務

予算の要求・配分、資金の管理運用、物品等の調達 等

教務・学生

入試、学籍管理、カリキュラム編成、キャリア支援、留学生支援 等

情報

DXの推進、情報インフラの整備・運用 等

病院事務

病院の経営分析、医療器材・医薬品の調達 等

グローバル・コミュニケーション



公募参加のプロジェクト型業務

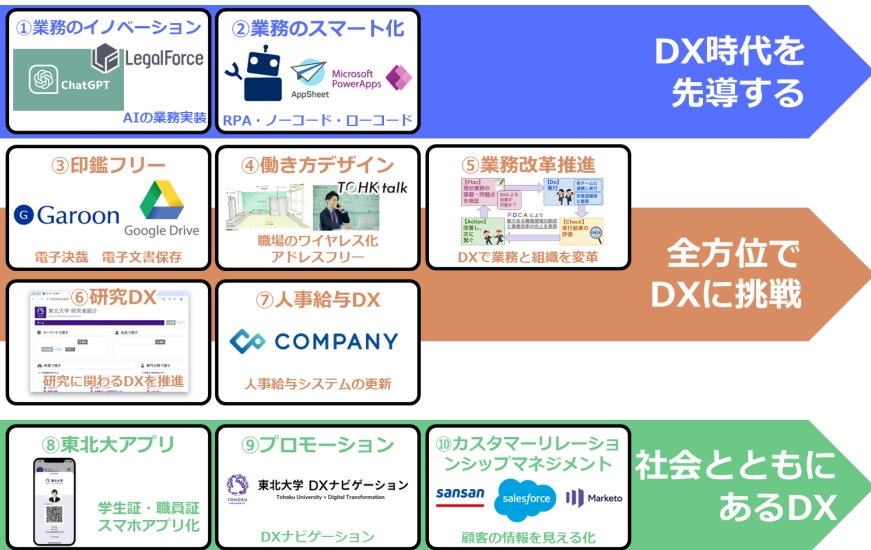
業務のDX推進プロジェクト



20%の effort で参加

- 概ね週1日をプロジェクトの業務に充てる
- 参加はオンラインとリアルをベストミックス
- 自大学の課題解決のための変革手法を習得

課題にマッチしたチームに所属



東北大学における“DX推進”の流れ

- 2020年6月
オンライン事務化宣言
- 2020年7月
コネクテッドユニバーシティ 戦略発表
- 2020年7月
業務のDX推進プロジェクト始動



“各分野の検討チームで若手が中心となって成果を生み出している”

プロモーションチームがWebサイト・SNS等で各種情報発信中！

東北大学 DX



業務のDX推進プロジェクトの一例 -他機関との連携-

プロジェクト5.0～大学DXアライアンス～



東北大学 DXナビゲーション Tohoku University × Digital Transformation

PURPOSE：ニューノーマル時代に相応しい教育・研究環境の実現

DXによる先導的な業務改革を短期的スパンで集中的かつ戦略的に実行し、ニューノーマル時代に相応しい、教育・研究環境の実現と構成員にとって魅力ある職場環境を創出。

私達は、これらを実現するため、理想的なプラットフォームを整え、人作り・解決策作り・仕組み作りを通じて、参加機関の発展と、それによって世界・社会に貢献するコミュニティを目指します。



SYSTEM：Shared Success, Multiplied Impact



フラットなパートナーシップを構築し、信頼・成果・繋がり・知識・専門性を共有し、これらの相乗効果を引き出します。

さらに、メンバー各機関の成長を支えるための多様なシステムを整備し、新世代のDXコミュニティとして進化し続けます。

BENEFIT：有機的なソリューションプールの利活用

DX推進に効く事例の利活用

機関固有の悩み・解決策の共有

共創による新たな可能性



DXやそれに伴うDXの事例が多数存在します。それらを利活用し各機関のDX推進にお役立てください。



国公私立問わず多くの機関が参画しています。組織固有の悩みや解決策を共有できます。



教育研究機関に加え、企業も参画しています。組織の枠を超えた共創によるあらたな可能性があります。

MEMBERS：参画機関



(東北大学DXナビゲーションHP「大学DXアライアンス」から抜粋)



ある先輩職員の異動歴と仕事内容

入職 2012.4 ~

教務・学生

2011(平成23)年度 東北地区国立大学法人等職員採用試験合格

薬学部・薬学研究科 教務係に配属

➢ 学部教務／留学生担当として、授業カリキュラム作成や学生面談、留学生受入、薬剤師国家試験業務、外国人向け奨学金申請等を担当。

2015.7 ~

総務・人事

東北大学病院 総務課総務係に配属

➢ 院内会議運営や教職員の出張旅費の処理、医療用毒劇薬関連業務、国政選挙・地方自治体選挙の院内不在者投票、各種関連イベント。

2018.7 ~

総務・人事

金属材料研究所 総務課総務係に配属

➢ 所内会議運営や教職員の出張旅費の処理、留学生の受入、海外研究機関との協定締結、大学評価業務、各種所内イベント対応。

2020.7 ~

情報

情報部 オンライン業務推進課*業務推進係に配属

➢ 学内の情報基盤整備、情報基盤の保守・運営、業務のDX推進プロジェクトの推進。

*2022.4よりデジタル変革推進課に課名変更。

2022.4 ~

経営企画

主任へ昇任

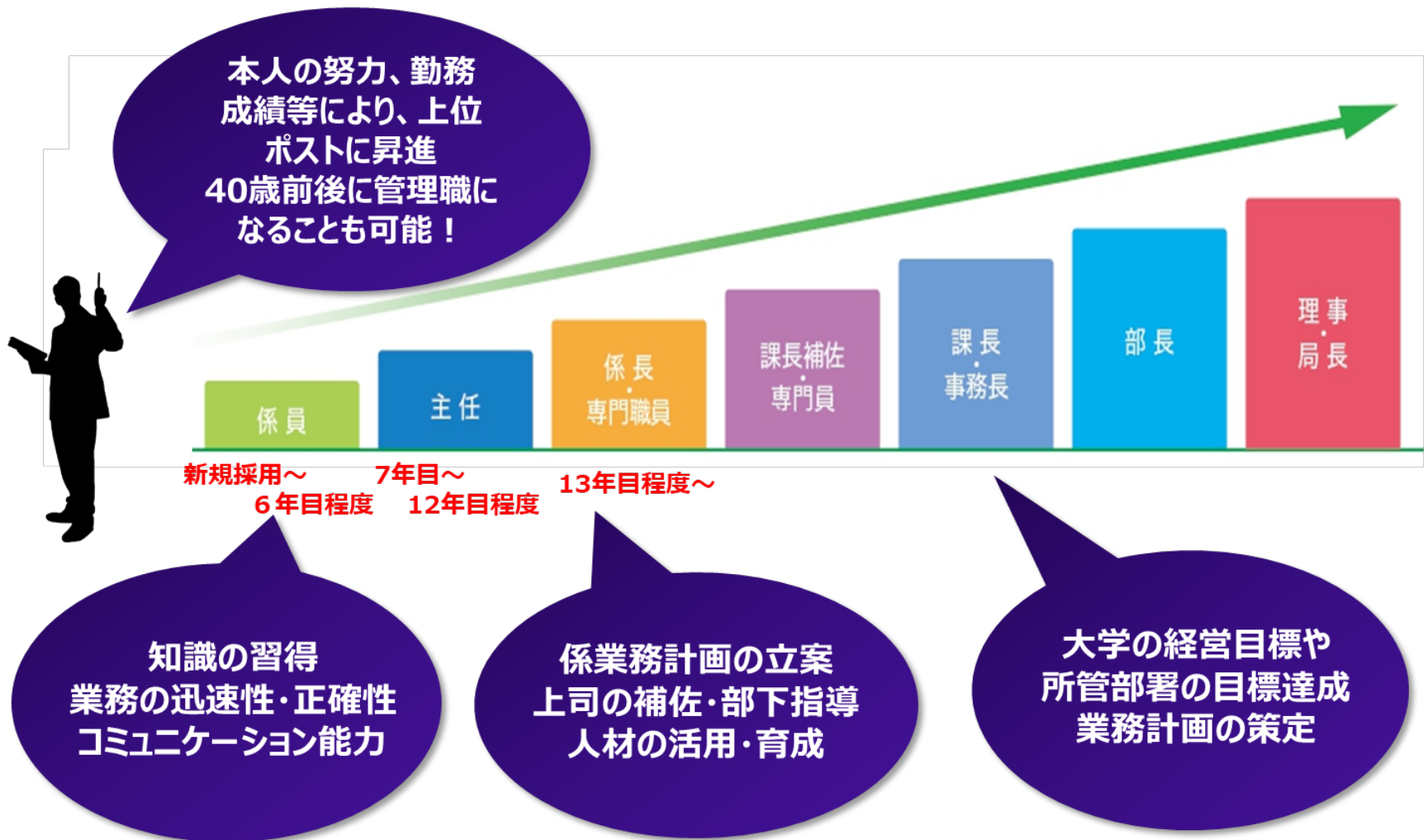
総長・プロボスト室に配属

➢ 学内にある部局*に対し部局評価を実施（対象30部局以上）。その他、様々発生するイベント等への対応。

*部局：学部・研究科や附属研究所、大学病院等の各組織体を部局と呼ぶ。



職員のキャリアステップ



東北大学の概要

東北大学職員の仕事

東北大学で働く



採用情報等

東北大学広報活動キャラクター・研一



ロケーション (キャンパス)



片平 青葉山

川内 星陵



豊富な人材育成制度

階層別研修

役職に応じた研修

- 初任者研修
- 主任研修
- 係長研修、
- 課長補佐研修、等

スキル開発研修

特定の業務遂行能力や課題解決能力を育成する研修

- 法規事務研修
- 教務系職員実務研修
- SD動画研修、等

東北地区研修

東北地区の国立大学等職員と共に学べる研修

- 若手職員のための社会人基礎力養成研修
- 女性職員キャリア形成支援研修、等

その他の研修

文部科学省で実務を経験する研修等

- 文部科学省行政実務研修
- 英語研修
- 海外研修
- 自己啓発研修、等



多様な働き方の制度

産前・産後に関する休暇制度等

所定時間外勤務制限、産前、産後休暇
妻の出産に伴う休暇・男性職員の育児参加のための休暇 等

子育て支援に関する制度の豊富さ

授乳等のための休暇・育児休業・育児部分休業
育児短時間勤務・子の看護休暇 等

学内に保育園あり（3キャンパス）



DXによる働き方改革

2021年4月、感染症対策の一時的な制度としてではなく、恒久的な制度としてテレワークの運用を開始し、フレックスタイム制も試行的に導入しました。

職員が職場に集まらなくても円滑に業務を行えるようにするためには、あらゆるICTツールの活用が必要不可欠です。

紙と印鑑によって行っていた決裁を電子決裁（Garoonワークフロー）に切り替え、職員同士のコミュニケーションにはGoogle Chatを利用し、テレワーク時でも電話によるコミュニケーションを可能とするため、[クラウドPBXの実証実験](#)も行っています。



先輩職員紹介

東北大学で実際に活躍する
先輩職員に業務内容やキャリア、
1日のスケジュール感について
聞いてみましょう！



先輩職員紹介① 経歴・業務内容

○2022.3 大学院修了(教育学系)

- ・大学の教育:学術の専門性、次世代の人材輩出
 - ・大学の研究:新たな理論・技術を構築する場
- 大学職員として教育・研究を支える仕事に就きたい!

自己紹介

多元物質科学研究所
総務課人事係

○2022.4～ 多元物質科学研究所 総務課人事係

- ・任用関係:常勤教職員の雇用に関する業務
- ・給与関係:常勤給与・各種手当の支給に関する業務
- ・労務管理:勤務時間・休暇の管理に関する業務
- ・その他 :放射線業務従事者の管理、調査・監査対応



東北大学広報活動キャラクター・研一

○配属部署・業務の特徴

様々な職種・労働条件で約300名の教職員が働く研究所
部局(研究所)の人事系として「**教職員の労働条件**」に直結する仕事を担当
迅速性・正確性に加え、教職員のニーズに寄り添った対応が求められる



先輩職員紹介② これまでに参加した研修等

○職層に応じた研修等

初任者研修(採用1年目～)

- ・オリエンテーション
- ・フォロー研修
- ・キャリアプランセミナー

中堅職員研修(採用3年目～)

片平地区若手職員の人材育成PJ



○業務に関連した研修等

- ・法規事務研修
- ・安全保障輸出管理研修
- ・本部主催eラーニング
(事務職員向け業務説明動画・資料等)
ほか多数

○興味・関心に応じた研修等

- ・著作権事務担当者講習会
- ・生成系AI研修
- ・自己啓発研修(eラーニング)ほか多数

↓

研修を通じて同期・先輩職員と交流
多様な業務・将来に関する情報収集

- ☆勤務時間を使用して受講可能！
- ☆オンライン開催の研修も多数あり！

↓

高度な専門性をもって業務を遂行する
職員としての視野・知見を広げる



先輩職員紹介③ 1日のスケジュール例

○スケジュール例

7:30	起床
7:30～8:30	身支度・出勤
8:30～12:00	仕事(午前) ・問い合わせ対応 ・調査対応業務
12:00～13:00	昼休憩
13:00～17:15	仕事(午後) ・任用手続き業務 ・各種打ち合わせ
17:30～18:30	退勤・夕食
18:30～22:30	帰宅・家事・自由時間
22:30～24:00	入浴・就寝準備
24:00	就寝

○業務の特徴

- ・業務は**デスクワーク**がメイン
- ・会議・イベントの際は**事務室から出て**業務を行うこともあり

○働き方・休暇

- ・テレワーク／フレックスタイム制あり
→**個々の事情**に合った働き方ができる
- ・有休・時間休は比較的取得しやすい
→**ワーク・ライフバランス**の充実！

☆周囲との相談・協力が不可欠

→**お互いに働きやすい環境**を作る！



先輩職員に質問①

なぜ東北大学の職員に？

Type something...



先輩職員に質問②

採用前と採用後で感じたギャップは？

Type something...



先輩職員に質問③

仕事のやりがいについて教えてください！

Type something...



東北大学の概要

東北大学職員の仕事

東北大学で働く

採用情報等



処遇・勤務条件

勤務時間	平日 午前8時30分～午後5時15分（実働：7時間45分）
勤務地	仙台市内各キャンパス ※人事交流により他機関へ出向する場合があります。
休日	土・日曜日（完全週休二日制）、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）
休暇	年次有給休暇（年間最大20日付与） 特別休暇（リフレッシュ休暇、産前・産後休暇、忌引等）
休業	育児休業、介護休業、自己啓発休業、配偶者同行休業等
給与	初任給：大学卒 233,200円 修士了 243,800円 博士了 259,064円 ※仙台市内勤務の地域手当を含んだ額 諸手当：通勤手当、住居手当、扶養手当 等 賞与：6月・12月支給（【勤務成績が良好な場合】合わせて本給の4.52ヶ月分） 昇給：年1回（1月）
社会保険	労災保険、雇用保険、文部科学省共済組合に加入
福利厚生	・文部科学省共済組合福祉事業（積立貯金、グループ保険、提携保養所利用等） ・宿舎（世帯宿舎・男性向け独身寮）等



採用選考のスケジュール（予定）

エントリー

【3月1日～4月上旬】 マイナビからエントリー
WebES 提出~~必~~切：4/7



第一次
選考

【4月中旬～下旬】 WebESによる書類審査
Web適性検査

オンライン

第二次
選考

【6月上旬】 グループディスカッション
個別面接

オンライン

最終選考

【6月中旬】 役員等による個別面接

オンライン



職員に求める人物像

「変化に適応しチャレンジする自律的な人材」

- ・様々な環境の変化に柔軟に対応できる人
- ・人に対して誠実で、協力と協働を大切にする人
- ・自らを成長させる努力を惜しまない人
- ・率先してものごとに取り組める人
- ・グローバル社会への対応の取り組みに意欲のある人



(ご案内) 職員採用試験情報ホームページ



職員採用広報動画

本学職員の インタビュー記事

■本学職員が「自分に合った働き方や生き方が見つかる求人メディア「Good Story」に掲載されました！



谷山 知世
工学研究科 総務課総務係
(2021年入職)

変化を恐れず、あらゆる可能性を受け入れてくれる大学だからこそ、



佐藤 勝偉
総務企画部基金・校友事業室基金係
(2021年入職(中途))

国際線の客室乗務員から大学職員に転身。さまざまな業務に従事し、



ご視聴ありがとうございました！
Thank you for your attention

